

# せいめい小委員会報告

2021年9月15日光赤天連総会

- 2021年3月22日： 2020年度第7回せいめい小委員会 (TriCCS審査)
  - TriCCS審査 (装置グループのプレゼン+質疑)
    - 審査結果: 21Bからリスクシェアにて公開, 問題点 (フラット, 迷光) はWebページ等で情報公開
  - 2021B公募準備 (4月2日公募開始, 5月7日締切)
- 2021年6月14-17日： 2021年度第1回せいめい小委員会 (2021B採択会議)
  - 共同利用は62夜相当
  - 申請: クラシカル13(+1※)件 (84夜), ToO11件 (30.77夜) このうち11件は新規
  - 採択: クラシカル10(+1※)件 (52夜), ToO10件 (27.1夜)
    - ※クラシカル1件はToOを含む課題
- 2021年7月1日： 2021年度第2回せいめい小委員会
  - リモート観測の公開 → 無人観測体制が必要, 早くても22Aから
  - インテンシブあるいは長期枠の検討
  - ToO発動状況, アンケート結果
    - 21A実績: 割当18.9夜, 発動3.5夜 (25回)
    - ほとんどの人が京大時間にも申請。そのために共同利用時間への発動が半分になるとすれば晴天率1/3も考慮すると採択夜の1/6が期待値となり実態に近い
- 2021年7月27日： 2021年度第3回せいめい小委員会
  - 後任委員選出 → 光赤天連からの推薦を元に2名を選出, すばる科学諮問委員会に承認依頼
  - UM議題
    - インテンシブor長期プログラム, 学位支援枠 (Thesisチェック), GT, リモート観測, キュー観測
  - 2022A公募 → 9月中旬公募開始予定, 10月中旬締切予定